

石垣市宿泊税マスタープラン案にかかるパブリックコメント結果

	ご意見項目	皆様からのご意見（要約）	市の考え方等
1	背景と目的 基本戦略	宿泊税を負担する観光客が満足できるよう、公共トイレや案内看板などのインフラ整備を優先的に進めるべきである。あわせて、島の美化に直結するゴミ袋の無料配布など、観光客を受け入れている市民も恩恵を直接実感できるような施策を検討してほしい。	ご意見ありがとうございます。 宿泊税は、観光客の皆様が石垣島での滞在をより深く楽しんでいただくのと同時に、観光に伴う環境負荷の軽減や、市民生活との調和を図るための大切な財源です。ご提案いただいた公共トイレの整備や案内看板の設置は、来島者の利便性を高めるおもてなしの基本であると考えており、これらを適切に維持・更新していくことは、本プランが目指す持続可能な観光地経営において欠かせない要素です。また、地域の美化活動やゴミ対策についても、観光客と市民がともに島の美しい自然環境を分かち合うための重要な課題と認識しており、いただいたご提案を参考に、税収をどのような事業に優先的に充当すべきか、具体的な活用方法を今後の運用の中で慎重に検討してまいります。
2	背景と目的	宿泊税の納付という義務を負う宿泊者に対し、それに見合う利益を享受できる権利を保障すべきである。具体的には、宿泊者が真に求めているニーズを検討し、空港等における荷物預かりの無料サービスや、幼児が安心して遊べる質の高いキッズスペースの整備など、滞在の満足度に直結する具体的なサービス提供に税を活用してほしい。	ご意見ありがとうございます。 納税義務を負う宿泊者の皆様に対し、その対価として石垣島での滞在がより価値あるものとなるよう「利益の享受」を保障していくことは、宿泊税制度の公平性を保つ上で非常に重要な考え方であると認識しております。ご提案いただいた空港での利便性向上や、お子様連れのご家族が安心して過ごせる魅力的なプレイスペースの構築などは、まさに旅行者の皆様が本市を選び、税を負担いただくことへの納得感につながる具体的な還元策の一つです。今後策定するマスタープランにおいて、単なる維持管理に留まらず、旅行者の皆様のニーズを反映した高品質なサービス提供やインフラ整備を検討し、石垣島を訪れるすべての方がその恩恵を実感できるような事業の展開に努めてまいります。
3	その他 (国民市民主権行使)	観光以外の目的で宿泊する場合、宿泊税は不必要な経済的負担となる。利用者の事情を考慮しない税の導入は不適切であり、制度を廃止すべきである。	ご意見ありがとうございます。 宿泊税は、本市の持続可能な観光地域づくりを推進し、そのための財源を安定的に確保する手段として、令和7年9月に条例を制定いたしました。本市を訪れ滞在される全ての皆様へ、安全で快適な環境や公共インフラを支えるための費用を公平に分担していただくという考え方に基づき、宿泊の目的を問わずご負担をお願いしております。制度の趣旨について何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げますとともに、お預かりした税収は本マスタープランに基づき、市民生活と観光が調和した魅力ある地域づくりのための施策に有効に活用してまいります。